

再エネ100宣言

RE Action

アールイーアクション

『再エネ100宣言 RE Action』とは、
使用電力を100%再生可能エネルギーに
転換する意思と行動を示し、
再エネ100%利用を促進する
新たな枠組みです。

参加団体/企業 募集中!

<https://saiene.jp/>

再エネ調達は、
ステークホルダーへの
アピールになるだけではありません。
取組内容によっては、先進的・効率的なシステム導入や
地域循環共生圏構築への効果も期待できます。

再エネ100宣言 RE Action 協議会

グリーン購入ネットワーク (GPN)
イクレイ日本 (ICLEI)
公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)
日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP)



参加メリット

- 再エネ100宣言 RE Actionロゴの利用
 - ※ 参加団体/企業のウェブサイト、名刺、団体/企業案内等でのPRIは可。商品添付など営業目的の利用は不可。
- 脱炭素（再エネ含む）情報プラットフォームへの参加
 - ※ JCLP会員間の情報交換を目的に運営される「脱炭素コンソーシアム」を利用することができます。「脱炭素コンソーシアム」は、再エネや脱炭素に関するソリューション、実践事例などをセキュアに情報交換でき、団体間の協力やビジネスを促進するウェブサイトです。
- RE100参加企業（日本の大企業等）や、GPN、JCLP、イクレイ日本加盟団体との交流

参加対象団体/企業

- 日本国内の企業・行政・教育機関・民間団体・公共団体等の組織・団体
 - ※ 基本的に関連団体/企業を含むグループ全体での参加とします。一部の施設だけを対象とすることはできません。
 - ※ 以下の団体/企業は参加対象外となります。
 - The Climate Group (TCG) が運営するRE100の対象となる企業（年間消費電力量が10GWh以上等）
 - 主な収入源（全体売上の50%以上）が、発電、電力関連事業、及び再エネ設備事業である団体/企業

参加要件

- 遅くとも2050年迄に消費電力を100%再エネ化する目標を設定し、対外的に公表すること
 - 参加団体/企業ご自身のウェブサイトへ宣言内容を掲載してください（プレスリリース等の実施を推奨）。
 - 中間目標の設定を推奨します（目標例：2020年30%、2030年60%、2040年90%）。
- 消費電力量と再エネ率の年次報告を行うこと
 - 再エネの定義はTCGのRE100における定義に基本的に準拠するものとします。
 - 年次報告等にて、消費電力量の全団体集計値と、各団体/企業の再エネ率をウェブサイトにて公開します。
- 再エネ拡大に向けた政策提言への積極的な参加に合意すること
 - 再エネの普及に関する政策提言への賛同などをお願いします。

参加費（年額）

種別	区分	年額
企業	10人以下	25,000円
	11人以上300人以下	50,000円
	301人以上500人以下	75,000円
	501人以上1,000人以下	100,000円
	1,001人以上	200,000円
行政・公共機関	中央省庁・都道府県・政令指定都市	100,000円
	上記以外の行政機関	50,000円
非営利団体 (学校法人、社会福祉法人、 医療法人、消費生活協同組合など)	10人以下	25,000円
	11人以上300人以下	50,000円
	301人以上500人以下	75,000円
	501人以上	100,000円

アンバサダー 募集中!

中央省庁、都道府県、政令指定都市はアンバサダーとして再エネ100宣言 RE Actionの活動を応援することができます。

■ お問い合わせ

アール イー アクション
再エネ100宣言 RE Action協議会
(グリーン購入ネットワーク(GPN)事務局内)

reaction@gpn.jp